

農業教員の養成をめざし 士幌町・教育委員会、士幌高校との協定を締結

本学は、十勝管内士幌町、士幌町教育委員会、北海道士幌高等学校と7月31日、「農業教員の養成を目指した高大連携」の協定を締結しました。

調印式は士幌町総合研修センターで行われ、谷山弘行学長、西田丈夫校長、小林康雄士幌町長、神野光男士幌町教育長が協定書に調印しました。

士幌高校は今年度、農業の実践力や農業教員としての指導力を身につける「農業教員養成コース」を新設しており、このコースの生徒育成や指導など本学との連携を実施します。また、両者の継続的な連携事業推進のため士幌町、士幌町教育委員会を含めて連携協定を結びました。

士幌高校は、本学からの教育実習生の受け入れや教育実践の場を積極的に提供。士幌町では、同コースからの本学進学者に対して、返済免除を含めた奨学金制度の支援や町内の教育施設を提供。本学では、同コースからの進学者に対して教職課程での教育相談などを行い、高大連携で農業教員の養成を目指します。